

防災トピック

いざという時避難する場所「避難所」と「広域避難場所」の違いってなに??

「避難所」は地域防災計画により中野区が指定しています。災害時にはまず「避難所」に避難することを原則としています。ただし、避難困難もしくは指示のあった場合は、東京都の指定している「広域避難場所」へ避難することとしています。

避難所 災害時にまず避難する場所		広域避難場所 避難困難や指示のあった場合に避難する場所	
防災会名称※	避難所	防災会名称※	広域避難場所
上高田一丁目防災会	白桜小学校	上高田一丁目防災会	哲学堂公園一帯
上高田二丁目防災会	大妻中野中・高等学校	上高田二丁目防災会	哲学堂公園一帯
上高田三丁目地域防災会	第五中学校	上高田三丁目地域防災会	哲学堂公園一帯
上高田東町会防災会	第五中学校	上高田東町会防災会	哲学堂公園一帯
昭一防災会	明治大学付属中野中・高等学校	昭一防災会	哲学堂公園一帯
昭二防災会	桃園第二小学校	昭二防災会	哲学堂公園一帯
昭三自治会防災会	大妻中野中・高等学校	昭三自治会防災会	中野区役所・哲学堂公園一帯

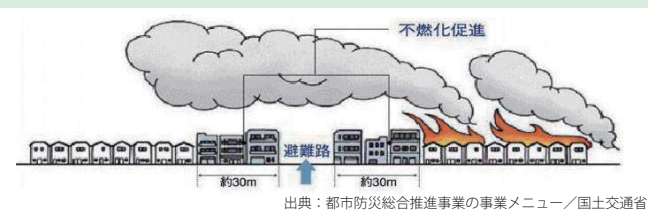
※範囲を示しているものであり、防災会の加入の有無を問うものではありません

詳しくは中野区ホームページ「地域防災地図」をご覧ください。
<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/508000/d017602.html>

延焼遮断帯ってなに??

地震に伴う市街地火災の延焼を阻止する機能を果たす道路等と近接する耐火建築物等により構成される帯状の不燃空間をいいます。

道路端から30mの建物を不燃化する必要があります。



こんな意見がでました!!

Q.街頭消火器やスタンドパイプの配置計画はあるの?

A.あります。上高田地域につきましては、昨年度(平成29年度)に新たに拡充しました。

Q.中野区ホームページ「地域防災地図」にある消火栓等の器具の位置が実際とずれている場合がある。

A.建物の建替え等の際に近くにある器具類は一時撤去することがあります。建替え完了後に再設置する際に当初の配置とずれる場合がございます。

防災まちづくりに関するアンケート調査にご協力ください!!

当会では木造密集市街地である当地区の防災性と住環境の向上に向けた、具体的なまちづくりルールの検討を行っています。一人でも多くの方のご意見を反映した防災まちづくりを進めるために、当地区の防災上の課題や重要だと思われることについて回答いただけたら幸いです。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

■事務局 〒164-8501 東京都中野区中野4-8-1
 中野区 地域まちづくり推進部 北東部まちづくり分野 (9階18番窓口)
 TEL: 03-3228-8827 担当: 長坂、田中

上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区 まちづくりニュース



発行元：上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区防災まちづくりの会

2018.5 第2号

上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区 防災まちづくりの3つの目標を掲げました!

第2回・第3回防災まちづくりの会の内容

平成30年2月20日に開催した第2回防災まちづくりの会では、第1回で確認した当地区の3つの課題である「倒れやすいまちである(倒壊の危険性)」「燃えやすいまちである(火災延焼の危険性)」「逃げにくいまちである(避難の困難性)」から、

1. 燃えにくく倒れにくいまち

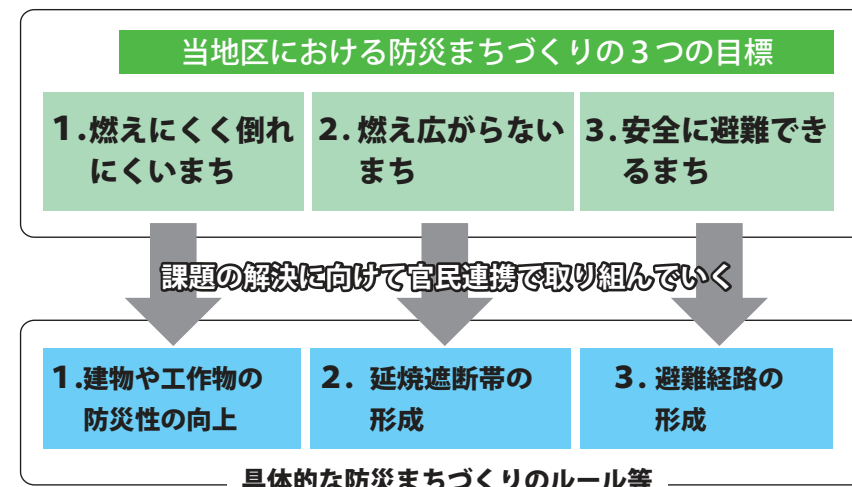
2. 燃え広がらないまち

3. 安全に避難できるまち の
 防災まちづくりの3つの目標を掲げました。さらに、目標を実現していくためには、

1. 建物や工作物の防災性の向上

2. 延焼遮断帯の形成

3. 避難経路の形成 が必要であることを共有しました。



平成30年3月27日に開催した第3回防災まちづくりの会では、町会毎に意見を出し合い、整理した課題図(内面参照)をもとに、具体的な防災まちづくりのルール等について意見交換を行いました。

また、第2回の防災まちづくりの会において、当会の規約内容について意見交換を行い、規約を制定いたしました。

その規約に則り、会長・副会長の選出を行い、互選により会長に上高田一丁目の赤木高隼、会長推薦により副会長に上高田二丁目の五十嵐克明が選任されました。

各町会の意見により浮かび上がった防災上の課題図

防災上の課題図を作成するにあたって
 防災まちづくりの検討を進めていくにあたっての基礎資料として、地区住民の考える地区の課題や防災まちづくりの方向性等について、町会毎に意見を出し合い、この課題図を整理しました。

地図凡例

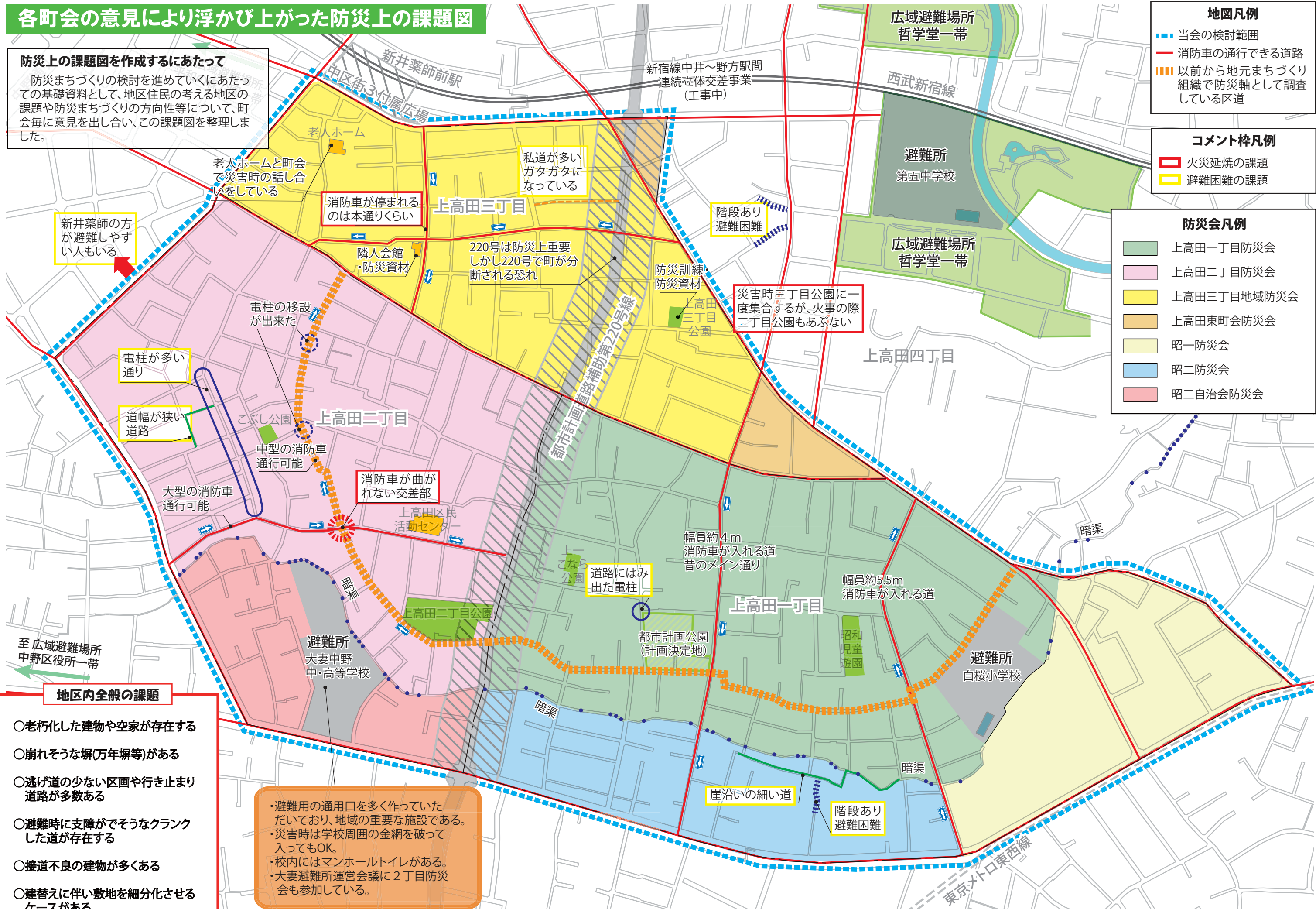
- 当会の検討範囲
- 消防車の通行できる道路
- 以前から地元まちづくり組織で防災軸として調査している区道

コメント枠凡例

- 火災延焼の課題
- 避難困難の課題

防災会凡例

- 上高田一丁目防災会
- 上高田二丁目防災会
- 上高田三丁目地域防災会
- 上高田東町会防災会
- 昭一防災会
- 昭二防災会
- 昭三自治会防災会



地区内全般の課題

- 老朽化した建物や空家が存在する
- 崩れそうな塀(万年塀等)がある
- 逃げ道の少ない区画や行き止まり道路が多数ある
- 避難時に支障がでそうなクランクした道が存在する
- 接道不良の建物が多くある
- 建替えに伴い敷地を細分化させるケースがある

・避難用の通用口を多く作っていたいており、地域の重要な施設である。
 ・災害時は学校周囲の金網を破って入ってもOK。
 ・校内にはマンホールトイレがある。
 ・大妻避難所運営会議に2丁目防災会も参加している。